

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

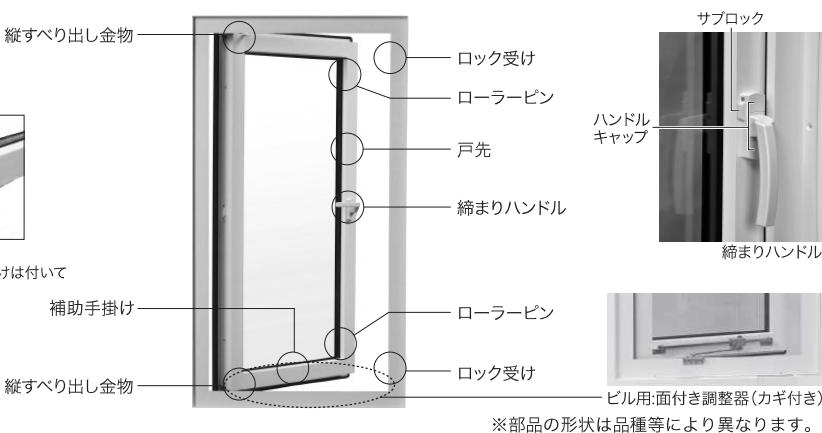
【縦すべり出し窓】 縦すべり出し窓・縦すべり出し採風窓・コーナー窓・薄型出窓(縦すべり出しタイプ)

各部の名称

内観



縦すべり出し金物
※品種により補助手掛けは付いていない窓もあります。



窓の開け方・閉め方

●窓の開け方

- ①締まりハンドルのサブロックを上に上げ、解錠します。
- ②締まりハンドルを回転させて水平にして、ハンドルや補助手掛けを持って、外へ押し出すと窓が開きます。
※面付き調整器が付いている場合は、開き角度は30°を標準としています。調整器のストップバーにより30°以上は開きません。

●窓の閉め方

- ①締まりハンドルや補助手掛けを持って、手前に引き、ハンドルを回転させて下に下げます(ロックがかかります)。
- ②締まりハンドルのサブロックを下げる施錠します。
※面付き調整器が付いている場合は、プッシュボタンを押し込みながら窓を閉めてください。



警告

- 風の強いときは窓を閉めて、必ずロックをかけてください。ロックをかけないと障子が急激な開閉で衝撃を受け、破損、落下などのおそれがあり、思わぬけがや事故につながります。
- 障子開閉操作の際、身をのりだす姿勢になり危険を伴うため、開閉に注意して下さい。
特に子様だけで障子開閉をなさいませんようご注意願います。

注意

- 障子の開閉にあたっては、必ず締まりハンドルを持って操作してください。締まりハンドルから手を離したり、障子の先端や吊元側のすき間、縦すべり出し金物やその付近に手を置くと、突風などで障子が急に閉まったとき、障子と枠の間で指をはさみ、思わぬけがをするおそれがあります。特に子様にはご注意ください。

- 障子をしっかり閉め、必ずサブロックをかけ、施錠されたことを確認してください。
ハンドル操作はサブロックを解錠した状態でおこなってください。施錠した状態で操作すると破損するおそれがあります。
必ず行う



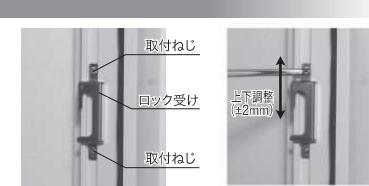
調整方法-1



ロック受けの調整【必要工具:プラスドライバー】

施錠時、ローラーピンがかかるない場合は、サッシ枠についているロック受けを調整してください。

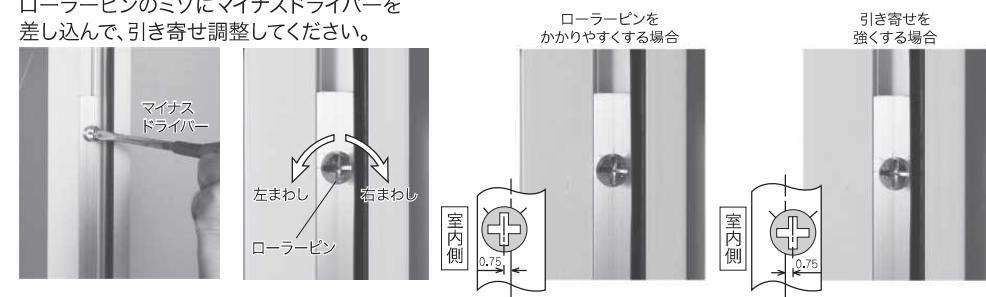
- ①ロック受け取付ねじを2箇所ともゆるめてください。
- ②ロック受けを上下に動かし、ローラーピンとの位置を調整します。
- ③取付ねじを締めてください。



ローラーピンの調整【必要工具:マイナスドライバー】

全閉施錠時、障子がガタつく、または、ローラーピンがかかりにくい場合は障子戸先側についているローラーピンを調整してください。

- ローラーピンのミゾにマイナスドライバーを差し込んで、引き寄せ調整してください。



縦すべり出し金物の調整【六角レンチ】

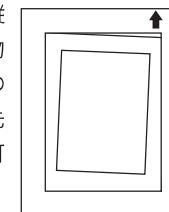
障子が傾き、雨水やすさま風が浸入する場合は、縦すべり出し金物を調整してください。



縦すべり出し金物は、出荷年月により形状が異なります。
一部、調整できない金物類があります。

注意

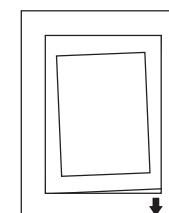
縦すべり出し金物は、±5回転程度でリミットがかかります。
それ以上に回すと、金物の故障の原因となります。



●戸先を上げる場合

- ①上部縦すべり出し金物の調整ネジを左に回して、障子上部を引寄せる。

- ②下部縦すべり出し金物の調整ネジを右に回して、障子下部を押出す。



- ①上部縦すべり出し金物の調整ネジを右に回して、障子上部を押出す。

- ②下部縦すべり出し金物の調整ネジを左に回して、障子下部を引寄せる。